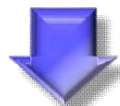


冬山での遭難防止のために ご協力願います



遭難発生



令和2年2月1日、敏音知岳で外国人スキーヤーが雪崩に巻き込まれて死亡する遭難が発生しました。

1. 入山前に気をつけること

○ 積雪・天候状況の把握

気象情報や雪崩警報等の災害情報を確認しましょう。

○ 入林届、登山計画書（北海道警察）の提出

自分の力量に合った山を選ぶことや、無理のない計画を立てるようにしましょう。国有林への入林については入林届（道の駅ピンネシリ入口にも設置）の提出をしてください。なお、登山計画書の提出については、身近な人や最寄りの警察署（又は駐在所）へご提出願います。

○ 複数での登山

冬山では、複数で行動する方が、単独よりもアクシデントに対応することができます。

○ 通信機器の携行

山岳地域での携帯電話等の使用は、電波状況により連絡先につながらない可能性があります。あらかじめ、あなたの身近な人や関係者に下山時刻や帰宅時間をつたえておくようにしましょう。

○ 万全の装備と必要な食糧の準備

雪崩対策装備以外にも、遭難に関しては生命維持の観点より、装備に不備はないか、遭難した場合食料は大丈夫だろうか等を考慮して、必要な備えを十分にするようにしましょう。

2. 入山後に気をつけること

○ 慎重な行動

バックカントリースキーを目的に入山した場合、雪崩に巻き込まれる、道に迷う、自然物に衝突する（立木衝突）等により遭難する可能性が高まります。決して無理はしないようして、天候・積雪状況を確認すること、自分の位置を把握すること、危険区域には立ち入らないようにすることを心掛けるようお願いします。

○ 緊急連絡について

遭難が発生してしまった場合、速やかに110番（北海道警察本部）、119番（消防本部）に通報しましょう。